

## 財務状況を全般的に説明する資料

### ◆ 事業活動収支計算書の予算対比について

教育活動収支の収入は3,903千円の減となり、内訳は、学生生徒等納付金18,706千円の減、手数料6,595千円の増、寄付金8,534千円の減、経常費等補助金10,285千円の増、付随事業収入2,930千円の減、雑収入9,388千円の増です。

教育活動収支の支出は478,372千円の増となり、内訳は、人件費37,454千円の増、教育研究経費99,018千円の減、管理経費10,156千円の増、徴収不能額等529,781千円の増で、徴収不能額等の増加が大きく影響しております。また教育研究経費の減少分のほとんどは報酬委託手数料の減少分です。結果、収支は予算比482,275千円の大幅なマイナスとなりました。

教育活動外の収入は13,833千円の増で、主な要因は収益事業収入12,296千円の増です。教育活動外の支出は1,960千円の減で、結果、収支は15,793千円マイナス幅が縮小しました。経常収支差額については、予算比466,482千円の減で577,057千円のマイナスとなりました。

特別収支の収入は850,409千円の増となりましたが、要因は福島医療専門学校他の現物寄付807,857千円の増が大きく影響しています。

特別収支の支出は12,740千円の増となり、結果、収支は837,669千円の増となりました。

基本金組入前当年度収支差額は371,187千円増の259,818千円となりました。

基本金組入額につきましては1,625,172千円となっています。

### ◆ 事業活動収支計算書の前年度対比について

教育活動収支の収入は1,921,149千円の増となり、内訳は、学生生徒等納付金1,458,312千円の増、手数料9,926千円の増、寄付金110,431千円の増、経常費等補助金126,010千円の増、付随事業収入230,211千円の増、雑収入13,740千円の減です。学生生徒等納付金の増で大きな要因は、増員した留学生や法人合併した福島医療専門学校の学納金などです。寄付金は一般寄付金89,313千円の増が主な要因です。経常費等補助金の内訳は国庫補助金が5,019千円の増、都道府県補助金が15,995千円の増、市町村補助金が467千円の減、その他補助金105,462千円の増となっています。付随事業収入230,211千円の増は、寮費など補助活動収入169,309千円の増が大きく影響しています。雑収入13,740千円の減は、施設設備利用料39,913千円の減とその他の雑収入25,269千円の増が主な要因です。

教育活動収支の支出は2,539,801千円の大幅増となり、内訳は、人件費718,869千円の増、教育研究経費1,036,006千円の増、管理経費277,124千円の増、徴収不能額等は507,803

千円の増で、人件費の内訳は、教員人件費424,228千円の増、職員人件費291,657千円の増です。教育研究経費は報酬委託手数料783,827千円の増や設備投資増大による減価償却額64,337千円の増、10月に開校した大阪難波キャンパスの建物賃借料の影響などによる42,934千円の増などが大きな要因です。管理経費では学生寮家賃などの補助活動事業支出219,976千円の増が大きく影響しています。結果、収支は618,652千円の減で567,202千円のマイナスとなりました。

教育活動外の収入は15,399千円の増は収益事業収入13,326千円の増が主な要因です。

教育活動外の支出は143千円の減で、主な要因は借入金利息など金融費用の減少分です。結果、収支は15,865千円マイナス幅が縮小しました。

経常収支差額については前年比602,787千円減で577,057千円のマイナスとなりました。

特別収支の収入は福島医療専門学校他現物寄付418,882千円の増により388,171千円の増で、特別支出4,385千円の減となった結果、収支差額は392,556千円の増となりました。

基本金組入前当年度収支差額は210,231千円の減となりました。

基本金は、前年度組入額比 1,540,258 千円の増で 1,625,171 千円の組入れとなりました。